

# 群馬県感染症発生動向調査情報（週報）

2022年 第 33 週（8月15日～8月21日）

令和4年8月23日

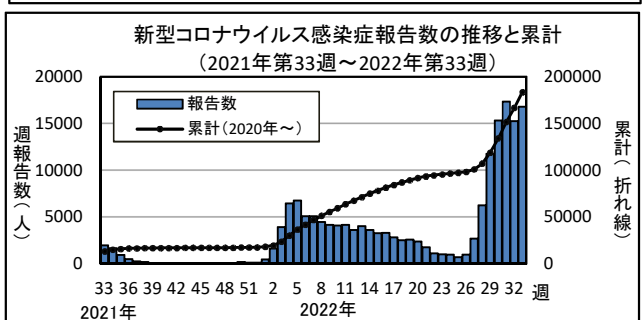
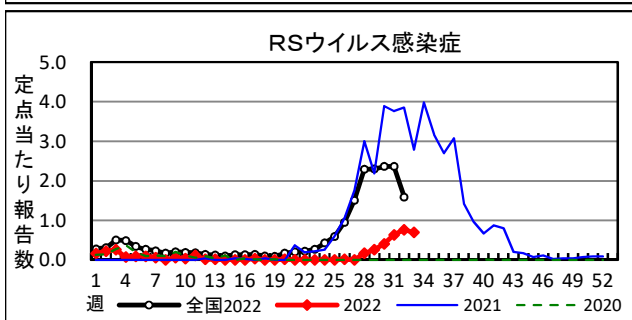
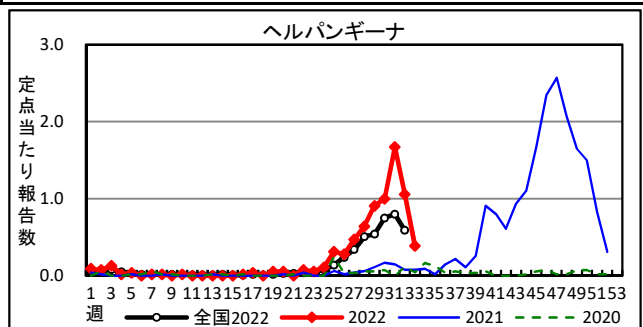
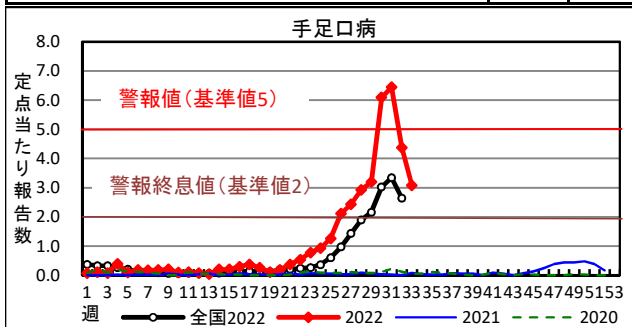
第33週は休診の医療機関が複数あるため、定点当たりの報告数の動向は参考値になります。

- ★ 手足口病の警報発令中です。接触感染を予防するために、排泄物は適切に処理し、しっかり手を洗いましょう。
- ★ ヘルパンギーナの報告が一部の地域で多くなっています。
- ★ RSウイルス感染症の報告が一部の地域で多くなっています。
- ★ 新型コロナウイルス感染症の報告は前週より増加しました。引き続き感染拡大を防ぐため、会話時のマスクの着用、エアコン使用時もこまめな換気、手指衛生に加え「3つの密（密閉・密集・密接）」を避けましょう。

## ■第33週の注目疾病

（定点当たり報告数）

疾病名	32週	33週	定点当たり報告数の多い地域等
RSウイルス感染症	0.76	0.69	富岡地域(3.00)、太田地域(2.20)、藤岡地域(2.00)
手足口病	4.37	3.08	富岡地域(15.00)、安中地域(6.50)
ヘルパンギーナ	1.06	0.39	富岡地域(2.00)



## ■第33週までの全数類型別報告数

二類	33週	累計	2021年累計	五類	33週	累計	2021年累計
結核	7	108	176	アメーバ赤痢			6
※2022年累計108のうち、37例は届出基準の「無症状病原体保有者」です。				ウイルス性肝炎		8	5
新型インフルエンザ等感染症	33週	累計	2021年累計	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		7	22
新型コロナウイルス感染症	16805	166161	14954	急性脳炎		4	5
※検査確定例のみ計上しています。				クロイツフェルト・ヤコブ病		3	7
三類	33週	累計	2021年累計	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	10	6
腸管出血性大腸菌感染症	3	63	91	後天性免疫不全症候群		6	15
四類	33週	累計	2021年累計	侵襲性インフルエンザ菌感染症		3	0
E型肝炎		7	24	侵襲性髄膜炎菌感染症		1	0
A型肝炎		1	4	侵襲性肺炎球菌感染症		8	23
つつが虫病		5	14	水痘(入院例)		4	1
デング熱		1	0	梅毒	3	82	106
レジオネラ症	2	31	58	播種性クリプトコックス症		1	3
				破傷風		2	1
				百日咳		5	8

★より詳しい情報は群馬県ホームページで公開しています★

「群馬県感染症情報」で検索するか、  
以下URLもしくはQRコードから開く

<http://www.pref.gunma.jp/02/p07110014.html>



注)①診断日を基準に集計。②当該週以外の週で、新規届出及び取下げがあるため、報告数(累計)は増減します。

### 【お問い合わせ先】

群馬県衛生環境研究所感染制御センター  
メールアドレス: [kansenseigyoc@pref.gunma.lg.jp](mailto:kansenseigyoc@pref.gunma.lg.jp)  
電話: 027-232-4881